

概要: 平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震等を踏まえ、警察情報通信設備・機器等について経年劣化、災害対応能力等の観点から緊急点検を行い、設備・機器の更新、増強の必要性が認められた全47都道府県警察及び各地方機関について、災害対応能力が強化された無線システムへの更新等の緊急対策を実施する。

対策名: 45 警察情報通信設備・機器の整備等に関する緊急対策

府省庁名: 警察庁

- 実施主体: 警察庁
- 実施場所: 全47都道府県
- 事業概要: 災害時における警察通信設備・機器の機能を強化するため、映像伝送用資機材等の更新・増強等を実施した。
- 事業費: 全体事業費約9億円
(うち3か年緊急対策による事業費約9億円)
- 効果: 令和3年7月1日からの大雨では、整備した映像伝送用資機材等を活用して、被災状況や警察部隊の活動状況等の映像を警察本部、警察庁、首相官邸等にリアルタイムに伝送した。

